

## 共同輸送マッチングサービス“TranOpt(トランオプト)”をリリース

～オフライン取り組みで限界があった他業界との協業をAIで実現～

日本パレットレンタル株式会社(代表取締役社長:加納尚美、本社:東京都千代田区、以下 JPR)は、2021年10月21日に共同輸送マッチングサービス“TranOpt(トランオプト)”をリリースします。

TranOptは、AIによって業界を跨いだ荷主企業同士をマッチングするサービスです。共同輸送の機会を創出することによって、物流業界全体の課題である、実車率や積載率の向上、CO2排出量の削減に貢献します。2021年8月までに実施した無償モニタ利用期間において、TranOptのAIがマッチングした輸送経路の平均実車率は93%という高い値を示し、利用者からは期待の声が上がっています。

### ■ 共同輸送マッチングサービスが求められる背景



トラックの積載効率は40%未満にとどまっている(写真はイメージです)

トラックドライバーの深刻な人手不足への対策や、環境負荷の軽減が、社会的課題になっています。日本のトラックの積載効率は40%未満と言われており\* その要因の一つは、長距離輸送における復路の空車輸送にあります。

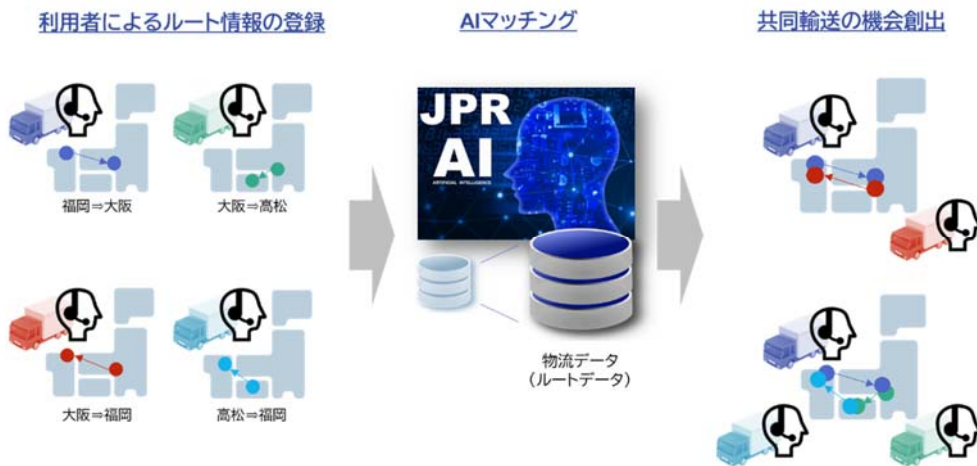
積載効率を改善する方法の一つが複数企業で共同輸送を行うことです。近年、荷主企業同士の共同輸送の例が話題になっていますが、その多くは同業種での取り組みが中心になっています。一般に、同じ業界同士の企業では、物流形態や季節変動が似通っていることが多いため、お互いがメリットを出せる経路を見出すことが難しい傾向にあります。一方で、通常、異業種との日常的な交流は少ないため、対話の相手を見つけること自体が実務的なハードルになっています。TranOptはこうした課題を解決し、従来にない異業種同士の共同輸送を実現するサービスです。

■ **AIにより異業種の企業をマッチングし、共同輸送の機会を創出する**

TranOpt は、多数の企業の輸送経路等をデータベース化したうえ、AIによって業界を跨いだ荷主企業同士をマッチングするサービスです。

利用者は、TranOpt に自社のルート情報や、積荷や詳細な条件を登録します。TranOpt の AI は、希望条件を考慮したマッチングを行い、複数のマッチング候補を利用者に提示します。利用者は、共同輸送を行いたい相手に TranOpt 上で通知を行い、相互に調整を図りながら共同輸送の実行に進んでいきます。

図: マッチングサービスの概要



■ **モニタ利用で確かめられた効果 実車率 93%**

JPR は、2021 年 8 月末まで、TranOpt の無償モニタ利用期間を設定しました。トライアル期間において TranOpt が提示したマッチング候補の平均実車率は 93%を示し、利用者からは期待の声が上がっています。

表: TranOpt モニタ利用期間の数値

項目	実績値
TranOpt が提示したマッチング候補の平均 <b>実車率</b> (実車率: 総走行距離にしめる積荷を輸送する距離の割合)	93%

(モニタ利用に参加した企業数 = 100 社)

■ **共同輸送の実現確率を高める工夫**

JPR は独自のノウハウと、モニタ利用期間に得られた知見によって、共同輸送が実現する確率を高める工夫を TranOpt に凝らしています。

共同輸送実現を妨げるハードル	TranOpt での工夫の例
輸送経路・距離以外に、積荷の種類や季	予め登録された輸送経路以外の諸条

節波動などの諸条件のすり合わせが必要	件を AI が考慮する
システム上でのマッチングから、実際の調整に進まない(面倒になってしまう)	マッチング結果の表示順に、相手方の熱意の高さ(積極・受動)を反映させる

■ 会員登録やサービスの利用は「無料」

会員登録やサービスの利用は「無料」です。成約時に手数料が生じる成功報酬型を基本とし、ニーズに合わせて定額利用型も選択できます。

■ TranOpt 利用希望の企業様のお問い合わせ先

貴社名、部署名、ご担当者およびご連絡先をご記入のうえ、e-mail にて弊社までお問い合わせください。

日本パレットレンタル株式会社 事業企画部 輸送マッチング推進グループ 担当:渡邊、関、関川

E-Mail: [tranopt@jpr.co.jp](mailto:tranopt@jpr.co.jp)